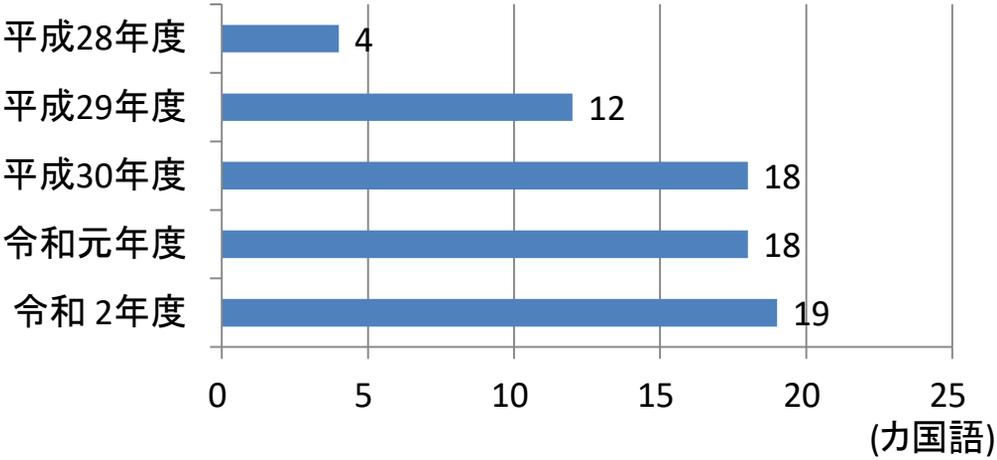


49 自病院で総合窓口での患者対応が可能な言語数 (日本語を除く)

解説	外国人患者受入に関する体制を示す指標です。												
実績	 <table border="1"><thead><tr><th>年度</th><th>言語数</th></tr></thead><tbody><tr><td>平成28年度</td><td>4</td></tr><tr><td>平成29年度</td><td>12</td></tr><tr><td>平成30年度</td><td>18</td></tr><tr><td>令和元年度</td><td>18</td></tr><tr><td>令和2年度</td><td>19</td></tr></tbody></table>	年度	言語数	平成28年度	4	平成29年度	12	平成30年度	18	令和元年度	18	令和2年度	19
年度	言語数												
平成28年度	4												
平成29年度	12												
平成30年度	18												
令和元年度	18												
令和2年度	19												
定義	<p>各年6月1日時点での、自病院で総合窓口での患者への対応が可能な言語数(通訳業務委託,ボランティアによる通訳サービスなどを含みます)です。</p> <p>なお,中国のように北京語,広東語など複数の言語を使用する場合でも,言語数は1(中国語)でカウントしています。</p>												